

尾張旭市立茅ヶ池保育園指定管理者の候補者の選定結果

令和4年6月に下記施設の指定管理者を募集し、応募のあった2者について指定管理者選定会議を設け、指定管理者の候補者の選定をしました。指定管理者の指定は、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を経る必要があり、以下に記載している内容は、候補者選定の結果です。

市では、この結果に基づき、令和4年9月尾張旭市議会定例会に指定管理者の指定に係る議案を提出し、導入に当たっての進めを進めます。

1 対象施設

尾張旭市立茅ヶ池保育園

2 選定会議の経緯

回数	開催日	主な内容
第1回	令和4年7月12日(火)	審査方法の説明、書類審査、応募者への確認事項等意見交換
第2回	令和4年8月3日(水)	プレゼンテーション、質疑応答、候補者の選定

3 指定管理者の候補者

名古屋市東区葵三丁目15番31号
株式会社日本保育サービス

4 審査基準及び審査結果

審査基準	評価点		
	配点	株式会社日本保育サービス	ライクキッズ株式会社
(1) 利用者の平等利用の確保及びサービスの向上	150	144	144
(2) 公の施設の効用の最大発揮及び管理経費の縮減	425	389	371
(3) 管理を安定して行う物的及び人的能力	200	190	168
(4) その他の要件	225	209	195
評価点合計	1,000	932	878
候補者順位		1	2

5 選定理由

(1) 利用者の平等利用の確保及びサービスの向上

- 保育理念に「未来（あす）を生きる力を培う」を掲げ、生涯にわたる生きる力の基礎を育むことを保育方針とし、子どもたちの発達段階に応じた具体的で実現性がある様々な取組が示されており、そうした取組方針は、本市の保育方針と方向性を同じくするものである。
- 具体的な成功事例やアクシデント情報が本部に蓄積・分析され、社内ノウハウとして日々の運営にいかされるなど、サービスの向上に向け、企業を挙げて取り組む体制を整えている。
- 子ども一人ひとりの特徴を理解し、その子にとって適切な声かけや環境づくりを行うとともに、「保護者にとっての保育園」ともなるよう、仕事と子育ての両立を目指す保護者の思いや不安を受け止め、寄り添う運営を目指している。

(2) 公の施設の効用の最大発揮及び管理経費の縮減

- 新型コロナウイルス感染症対策として、衛生管理の徹底が示されており、多数の職員が感染した場合の、業務の継続方法についても検討されている。
- 子育て家庭の様々なニーズに応え、本当に求められる施設を目指しており、延長保育、一時保育及び障がい児保育の実施について、保護者が安心して子どもを預けられるよう、事業の意義を理解した運営方法、職員配置が示されている。
- 「地域の中で愛され育つ」ことが大切という考えの下、小学校をはじめ、関係機関との連携や児童クラブとの交流など、地域に見守ってもらえる環境を作り、地域に根ざした保育園となるような取組が評価できる。

(3) 管理を安定して行う物的及び人的能力

- 純資産比率及び営業利益比率は、直近3年間でいずれも適切な水準を維持しており、指定管理を行なわせる上で、継続的かつ安定的な経営が可能であると判断できる。
- 人材育成・研修の体制については、保育園で働く職員として必要な知識やスキルの獲得のほか、安全で安心できる施設運営のための管理運営能力の向上を目指した研修などを用意し、保育士だけでなく施設に勤務している職員全員が受講できるようにしており、施設全体の質の向上に努めている。

(4) その他の要件

- 独自事業については、子どもたちの興味や関心の芽を育てる具体的な

内容となっており、子どもたち誰もが平等に学ぶ機会を享受できるようにしている。

- SDGsに向けて、こまめな消灯による省エネルギー対策、残菜の削減、子育て用品の再利用など、園児や保護者とともに様々な取組を実施している。
- 本市における実績のほか、全国で児童館や保育所等の児童福祉施設を300施設以上運営しており、その豊富な経験をいかし、今後も本施設の管理運営を行っていく能力を十分有していると認められる。

以上、「審査基準表」の審査基準及び審査の視点に照らして選定を行った結果、株式会社日本保育サービスを尾張旭市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例第5条に基づき、適当と認める団体として選定し、指定管理者の候補者とします。